

小児



コーナー



北病院 院長
医師 近藤 知己

子どもの 貧困調査の 結果について

先日、仏教大学の武内先生が行った「子どもの貧困調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。全国から700あまりの返答があったとのことで、現在、分析の最中だそうです。一部、集計がまとまったという事ですので、ここに報告したいと思います。

調査は、全国の協力してもらった院所の外来受診者で、小学校中学校の子どもがいる家庭が対象で、現時点で243世帯の集計が終わっているということです。このうち貧困層は、20.6%。一人親世帯における貧困層は、33世帯中16世帯69.0%。かなり高い数字が出ています。時間外の受診があると答えたのが、貧困層で42%、非貧困層で21%。受診控えがあると答えたものが貧困層で11%、非貧困層で4%。受診控えの問題は、深刻です。生活が苦しいと訴えるものが、貧困層で66%、非貧困層で34%と、多くの子どものいる家庭で、貧困にかかわらず、生活苦しさを訴えている状況が浮かび上がっています。

最終的には秋には報告があるようですが、北医療生協としても、子どもの貧困に対して引き続き取り組んでいきたいと思っています。